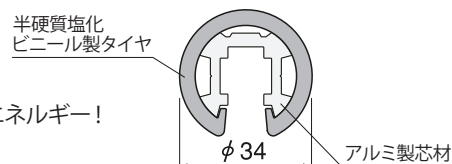


BW タイヤ付ビニールハンドレール Easy A

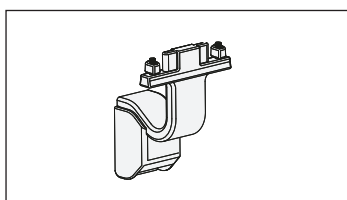
【1】Easy Aについて

- ・半屋外・屋内兼用。強度があり、手触りがソフトで清潔感があります。
- ・施工現場での芯材曲げ加工やタイヤをはめ込み作業が不要！
- ・ブラケットにタイヤ付きハンドレールをネジ止めするだけ！
- ・タイヤを温める際のバーナー使用や湯沸しの手間がいらないので安全で省資源・省エネルギー！

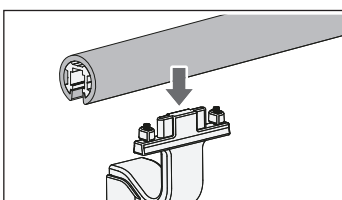


<新簡易工法 Easy A>

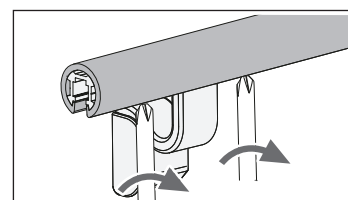
① ブラケットを取付ける



② タイヤ付ハンドレールをはめ込む

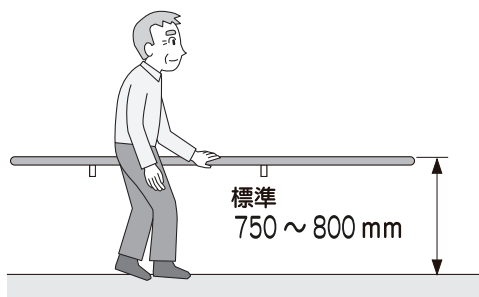
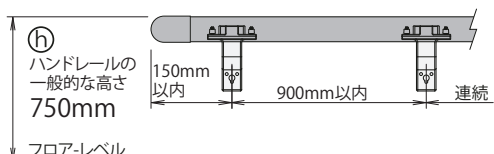


③ ドライバーでネジを2箇所締め付けるだけ！

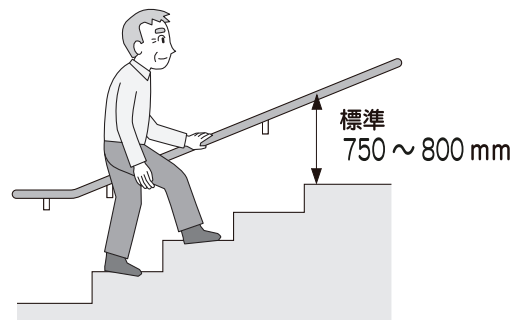
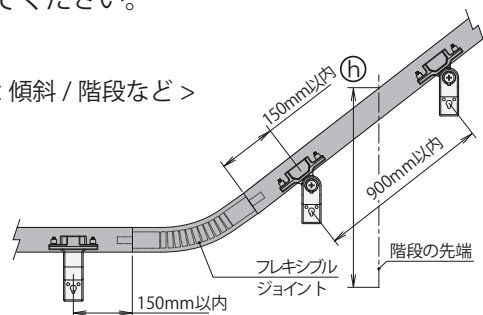


ブラケットの取付け間隔は 900mm以内です。
また、接続部品からは 150mm以内にブラケットを取付けてください。

< 通路 / 廊下など >



< 傾斜 / 階段など >



製造・販売元



Web <https://www.hinaka.co.jp/>

e-mail info@hinaka.co.jp



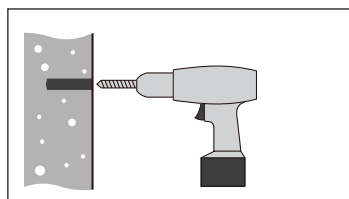
※製品改良の為、記載内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

BW タイヤ付ビニールハンドレール Easy A

【2】壁面への取付け方法

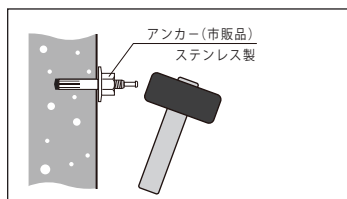
<コンクリート壁>

- ① コンクリート用ドリル刃でコンクリートに穴を開ける。



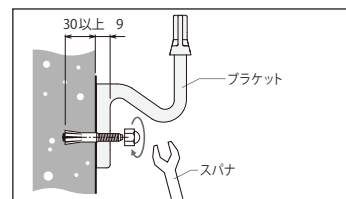
※穴径：φ8.5mm

- ② オールアンカーを壁に固定する。



※アンカーサイズ：M8×長さ 50mm以上

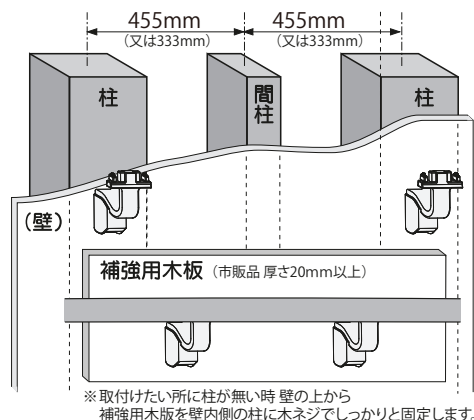
- ③ アンカーにブラケットをスパナで取付ける。



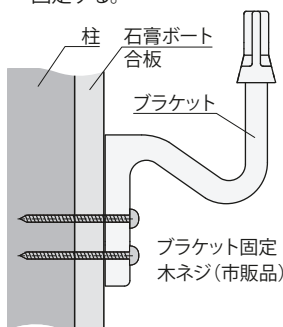
<木造壁> (石膏ボード/ 合板)

必ず壁の内側の柱に3箇所の木ネジが止まるように柱の位置を確認する必要があります。

■ 一般住宅の構造と取付け例



※ 壁内側の柱に木ネジで固定する。

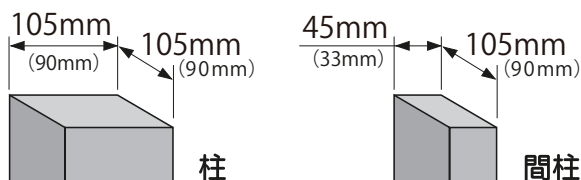


なべタッピンねじ
呼び径 4×長さ 50 mm以上

柱の探し方

- ① 壁の両側にある柱を基準に軽く壁を叩いて、その音でおおよその柱の位置を確認します。
- ② 市販のピン式下地探し機か超音波式探知機で正確な柱の位置を確認して、手すりブラケット取付け位置を決定してください

■ 一般的な柱サイズ



製造・販売元



Web <https://www.hinaka.co.jp/>

e-mail info@hinaka.co.jp

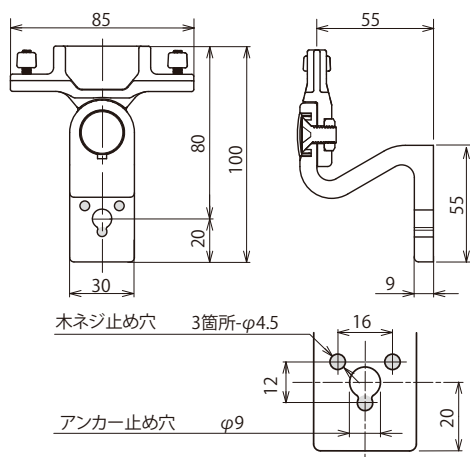


※製品改良の為、記載内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

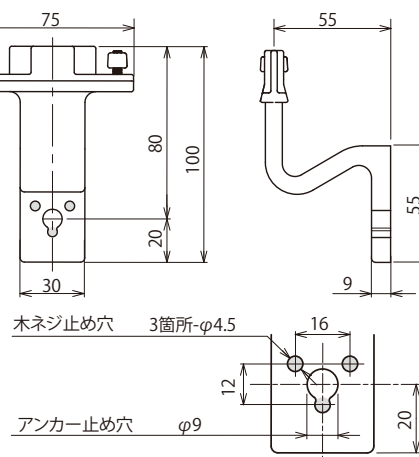
BW タイヤ付ビニールハンドレール Easy A

【3】 Easy A の組立方法

■ E115 寸法図

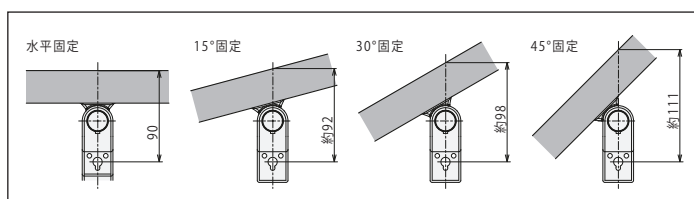


■ E116 寸法図



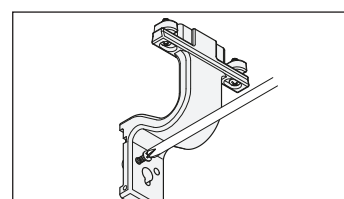
<組立方法>

- ① 壁面にブラケットの取付位置を決める。
上図を参考にハンドレールの高さに合わせてブラケット位置を決める。



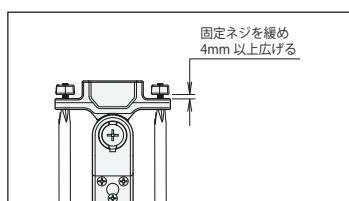
※壁面が平らでなければ取付けできません。

- ② ブラケットをネジで固定する。
(下地に合った取付方法、ネジで強固に固定する)

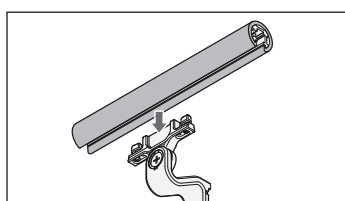


※プラグ・アンカー等を使用する場合、下地が合ったものを使用し、緩みがない様に確実に取付けること。

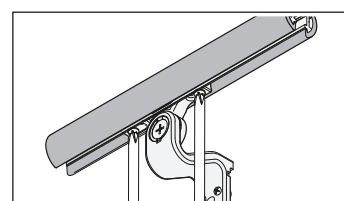
- ③ レール固定ネジを緩める。



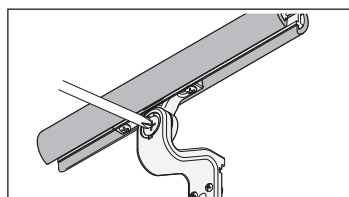
- ④ ブラケットにハンドレールを差し込む。



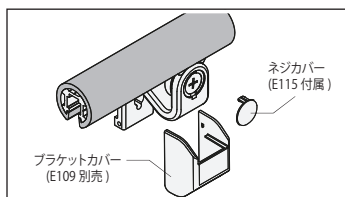
- ⑤ レール固定ネジを確実に締める。



- ⑥ 角度固定ネジを確実に締める。
(E115 のみ)



- ⑦ カバーを取付ける。
(E115 / E109 のみ)



製造・販売元



Web <https://www.hinaka.co.jp/>

e-mail info@hinaka.co.jp



※製品改良の為、記載内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

